

A-Bone、チャイナユニコムと接続合意

2000年2月18日

株式会社アジア・インターネット・ホールディング

株式会社アジア・インターネット・ホールディング(以下AIH、本社：東京都千代田区、代表取締役社長：鈴木幸一)とチャイナユニコム(本社：中国北京)は2月17日、チャイナユニコムとAIHが運営する「A-Bone」が接続することで合意致しました。接続帯域は2Mbps、接続完了時期は2000年3月末の予定です。

チャイナユニコムは1994年7月に設立された、中国で第二の規模を誇る総合通信事業者です。1999年5月に中国政府よりインターネット一次プロバイダーサービスの提供を認可されました。今回の合意は、アジア各国へのダイレクト接続を可能にするA-Boneのサービスが高く評価され、実現いたしました。チャイナユニコムにとりA-Boneへの接続は、初の海外ネットワークへの接続となります。

「A-Bone」は、アジア太平洋地域をカバーする大容量・高速インターネット・バックボーン・ネットワークです。今回の合意により、A-Boneの対中国回線は2Mbpsから4Mbpsへ増速されることとなります。アジア太平洋地域のインターネットを支える基幹インフラとして、A-Boneは今後とも同地域の発展に寄与してまいります。

以上
